

ビジネス統計スペシャリスト

操作問題の画面解説

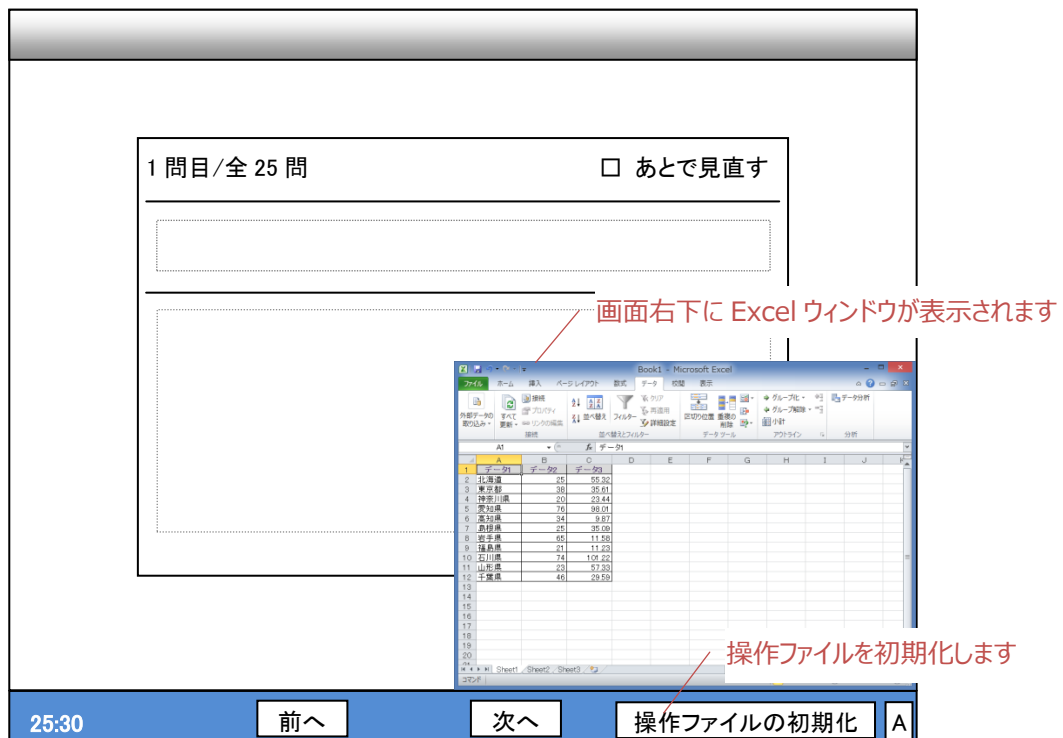
ビジネス統計スペシャリストの操作問題は、Excel を実際に操作する問題が含まれます。操作結果の情報をもとに、択一問題もしくは数字や文字を入力する穴埋め問題を解答します。試験会場の Excel バージョンは Excel 2010、Excel 2013、Excel 2016 のいずれかですが、お客様がバージョンを指定することはできません。

この資料では、操作問題の試験画面と Excel バージョンによる画面の違いをご紹介します。

1. 操作問題の画面

問題は、操作に必要なファイルが開かれた状態で画面右下に Excel ウィンドウが表示されます。Excel ウィンドウの背面に択一問題もしくは数字や文字を入力する穴埋め問題が表示されます。問題文の指示に従い Excel でデータを分析し、その結果をもとに問題を解答します。Excel ウィンドウは、移動やサイズ変更が可能です。「操作ファイルの初期化」ボタンをクリックすると、操作ファイルがはじめの状態に戻り、画面右下に再配置されます。

注意：試験中は、ヘルプ機能とファイルの保存は利用できません。

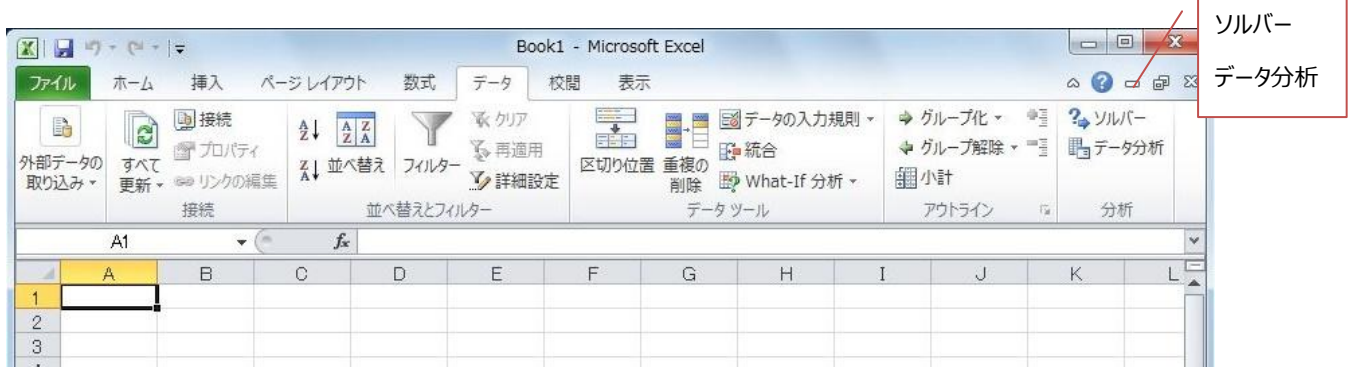


2. Excelバージョンによる画面の違い

試験会場のコンピュータでは、Excelの「ソルバー」と「データ分析」があらかじめ有効に設定されています。各Excelバージョンの「ソルバー」と「データ分析」機能の起動方法は以下の画面でご確認ください。

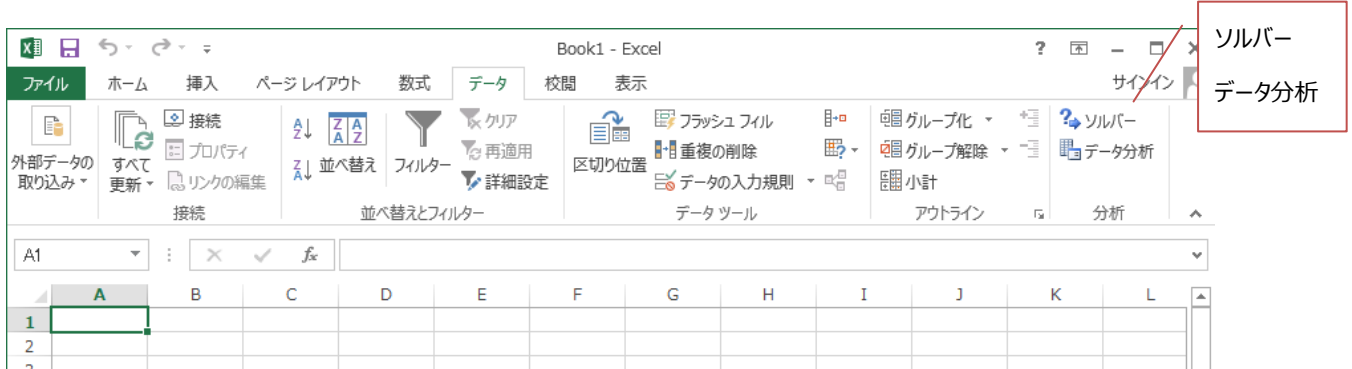
Excel2010

[データ] タブの [分析] グループから「ソルバー」や「データ分析」を選択します。



Excel2013

[データ] タブの [分析] グループから「ソルバー」や「データ分析」を選択します。



Excel2016

[データ] タブの [分析] グループから「ソルバー」や「データ分析」を選択します。

